



表紙のことば

まだ夏の日差しが残る9月2日、原野谷川で小学3～5年生29人が参加してカヌー教室が行われました。インストラクターからカヌーへの乗り込み方やパドルの使い方を教えてもらって、早速練習開始。子どもたちは30分程度の練習で、乗りこなせるようになり、いつもとは違う水面からの景色を楽しんでいるようでした。約4kmの川下りが終わるとみんなでバーベキューをして交流を深めました。

市民の動き

人口 / 84,651人 (前月比+106人)

(外国人登録者3,567人含む)

男性 / 42,698人 (前月比+70人)

女性 / 41,953人 (前月比+36人)

世帯数 / 29,124世帯(前月比+56世帯)

平成18年9月1日現在

広報

ふくろい



袋井市の市章

2006年(平成18年)10月1日発行 第37号

編集・発行 / 袋井市役所総務部秘書広報課広報広聴係 千437-8666

静岡県袋井市新屋一丁目1番地の1
TEL 0538-43-2111(代表)

【ホームページ】

<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/>

【携帯サイト】

<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/i/>

【Eメール】

hisyo@city.fukuroi.shizuoka.jp

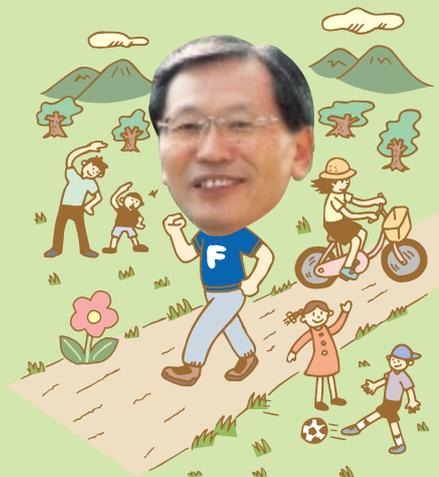


古紙配合率100%再生紙を使用しています

原田市長の

さんぽみち

散歩道



袋井では、夏から秋にかけて、体育祭、敬老会、祭典が全市的に行われる。

公民館ごとに開催される体育祭は、自治会対抗戦の色合いが出て、和気あいあいの中に競争があり、程よい緊張感がある。会場では、出場する人を呼び集める係が汗をかいて駆け回っていた。私も走るのには、足がもつれそう自信がないが、綱引きなら大した力にはなれないが参加できると思う。「パン食い競争の賞品はありませんので、選手はパンをしつかり取ってください」というアナウンスには、思わずうなづいた。

今年の敬老会は、市内の7、53

「体育祭・敬老会・祭典」

2人に長寿のお祝いをした。75歳では、早すぎるという意見と年に一度の健康を喜び合う機会なので、少々早くても構わないという意見とがある。長生きが普通になってこそ、のせいたくなく悩みといえる。

袋井の祭典は、近隣の市と比べて屋台の数が多いのが特徴で、参加して楽しむタイプの祭りだ。夜、原野谷川の堤防をウォーキングしていると、練習の笛や太鼓の音が各所から聞こえてくる。近隣

の方には、多少迷惑かもしれないが、私にはお祭りが近づいてくる心踊る音色となる。

最近、虐待やささいな理由の殺傷事件が多い。これを防ぐには、家庭や学校とともに、地域の力が必要といわれる。同じ地域に住む人々が、互いに知り合い、相談相手になったり、助け合ったりできることが大切だ。

公民館活動があり、これに加えて、体育祭や祭典をみんなで行い、さらに老人パワーも一緒になれば、地域の力が一層強まり、活力があふれ、犯罪の少ないすばらしい地域と市ができると思う。